

一般選抜後期

数 学

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル）

【出題方針】

本学薬学部一般選抜（後期）の数学では、高等学校数学の基礎的内容が確実に理解できているかを丁寧に確認します。基本的な公式や計算手順を正しく用い、標準的な問題を着実に解けることを重視します。そのうえで、複数の知識や手法を適切に組み合わせ、与えられた条件を整理して正確に処理する力、論理的に考察し結論を導く力を総合的に評価します。途中式を含む解答過程の妥当性や計算の正確さも確認し、本学薬学部での学修に必要な数学的基礎力・論理的思考力・問題解決能力を判定します。

【高校の学習で大切にしたいこと】

- 教科書を何度も繰り返して読んで定義と基本的な考え方を理解し、定理を証明したり教科書の問題を確実に解いたりできるようにすることが大切です。グラフや図などを描きながら学ぶことを勧めます。計算力を高め、教科書に書いてある各項目の相互の関連を考えながら応用問題に取り組むことが望ましいです。
- 基礎的な問題は、教科書の例題や章末問題を丁寧に取り組むことで十分解答できます。教科書の例題や応用問題（章末問題）を丁寧に解くことが重要です。
- 長文問題は題意を正確に把握し、解答数の多さに惑わされず、順序立てて解答して下さい。多くの場合、基礎的な問いから始まっていることから、途中であきらめないで解答しましょう。教科書の応用問題（章末問題）や問題集の中難度の問題に取り組むことによって十分解答できるようになります。

【2026年度 出題内容・出題形式・合計得点・試験時間】

出題内容	出題形式	合計得点	試験時間
1 確率、図形と方程式	記述式	100 点	70 分
2 微分法と積分法（3次関数）			
3 ベクトルと平面図形			

【出題の意図】

- 1 (1)(a) 条件つき確率に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。
- (1)(b) 余事象の確率に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。
- (2)(a) 図形と方程式に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。
- (2)(b) 内分点と図形の面積に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。

2(1) 3次関数の極値に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。答えだけでなく、その導出過程についても、指定された欄に簡潔に記述することが求められます。

(2) 3次関数の極値の存在条件に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。答えだけでなく、その導出過程についても、指定された欄に簡潔に記述することが求められます。

(3) (2)に条件を付け加えて、3次関数の極値の存在条件に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。答えだけでなく、その導出過程についても、指定された欄に簡潔に記述することが求められます。

3(1) ベクトルの大きさに関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。答えだけでなく、その導出過程についても、指定された欄に簡潔に記述することが求められます。

(2) (1)とは別の箇所について、ベクトルの大きさに関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。答えだけでなく、その導出過程についても、指定された欄に簡潔に記述することが求められます。

(3) ベクトルの内分点に関する基本的理解と、それを踏まえた応用力を確認しています。答えだけでなく、その導出過程についても、指定された欄に簡潔に記述することが求められます。